

初詣に、

もっと、心のそこから湧き出る「思い」を、「祈り」に

大晦日。そして、元旦。

多くの方が、初詣でに、神社やお寺に御参りに行かれることでしょう。

冬の澄み切った空気の中、ある種、敬虔な思いで、出かける。

心の底から、わきあがる思い、

すべてがつながっているという、

宇宙の有機的な秩序に、感謝する。

そんな「祈り」が、自然と生み出される時と場所。

あなたは、そして、ご一緒に行く方は、何を祈り、願うのですか？

世界に平和が訪れることを願うのでしょうか？

人が生み出した環境問題を、解決していくことを祈るのでしょうか？

飢餓で苦しむ人たちを根本的に救うために、

菓食を広げていくことを誓うのでしょうか？

そのすべてを越える、大きな祈りを、

行いたいと思っているかもしれません。

ところが、神社が、お寺が、ご祈願として用意しているのは、

決められたように、「家内安全」「商売繁盛」。

そして、それを多くの人が願います。

それは、自分のためだけの、願いへの誘導。

自分の家族のためだけの「家内安全」、

自分の会社のためだけの「商売繁盛」の願い。

真の「祈り」の時を、

そんな形の自分の「願い事」をする仕組みにさせられてしまっています。

そのまま受け入れていいのでしょうか。

一年の最初に。

新しい年も、そんな次元で、生きることをまた、繰り返すのですか？

それを、今、ここから、変えませんか？

自分の利益を願う方向への誘いに、人が従うのではなく、心の底から、わきあがる思い、に従い、生命のための、平和のための「祈り」の気持ちを高めるような、そんな変更を、心の中のエネルギーに、起こしたい。

人のためであり、地球のためであり、宇宙の摂理に協力する、本来の「祈り」を、多くの日本人が、神社で行うように促すことが、今、重要なのだと思います。

正月に、聖なる空間である神社に、一つの神社、異次元への通路に、一日に何十万人もの人々が集まり、願いごとをします。

初詣する人々、その潜在的な力というものを感じないでしょうか？

この「願いごと」が、自分のための願いごとから、もし、地球のための、宇宙のための「祈り」にそのクオリティーが変わった時、その「祈り」がすごいエネルギーをもつことを想像することができないでしょうか？  
そして、さらに、地球上の様々な場所で、同じ瞬間に、宇宙と生体のリズムに合った「祈り」が行われたなら、その「祈り」は同調して、宇宙にまで影響を及ぼすことを感じることはできないでしょうか？

マヤの2012年の預言は、人々に、自然時間で生きることを。そして、精神圏、ヌースファイアというものに移行していく。そのときであることを伝えていきます。

銀河の人類学者の視点から、地球と人のおこすべき変化を俯瞰するなら、日本人が、日本の伝統の中から、多くのものを生み出すことができることに気づきます。「家内安全」「商売繁盛」ではない、宇宙に同調し、自然に同期する、祈りを

今、ここから、生み出して行きましょう。

マニフェスタションは、表明であり、顕われです。

宇宙の摂理にあった目的をもって、「はじめに言葉あり」、という意味で、この地球での思いを、祈りとして表明すれば、それは顕現します。

それが、創造、プロデュースです。

何を祈りますか？

つまり、あなたは、何を生み出しますか？

今、ここから